



1 年学年通信

保護者版
第3号 2022.12.26

～2022年を振り返ってみて～

もう少しで2022年が終わります。2022年は高校入試を経て、七尾高校に入学しましたが、振り返ってみてお子様のどのような変化が感じられた1年だったでしょうか。

成長という点でいうと、学習意欲・体力が
ついてきた生徒、規律をしっかり守った行動が
とれるようになった生徒が多くなってきたと
思います。新しい課題については色々ありますが、
特に意識してほしいのが先輩になるということです。



中学校の時と大きく違うのは、2年生である自分より能力が高い新入生が入ってくるかもしれないということです。部活動での話が分かりやすいかと思えます。高校では新入生にポジションを取られるということは珍しくありません。そのような中で生徒に期待するのは、後輩から慕われる・尊敬される先輩になってほしいということです。能力が高くないと、慕われないか・尊敬されないかということではありません。能力以上に大切なのは姿勢です。後輩たちも同じ悩みを抱えながら高校生活を送っていきます。そのような中で、後輩たちから、どう乗り越えてきたかを聞かれることもあります。そのときの対応でその先輩の印象が決まってきます。どう困難を乗り越えてきたか、乗り切ろうとしているか、そういう姿勢をしっかり示すことが先輩として大切です。先輩として後輩に誇れる姿勢を2023年4月までにしっかり作りあげていってほしいと思います。

1 冬休みに期待すること・注意すべきこと

クリスマスにお正月とイベントが多くあります。コロナウイルス感染予防や節度ある生活をしっかりと楽しんでほしいと思います。また、年末年始は何かと家の中も忙しくなります。お子様には普段できない家のお手伝いや部屋の大掃除などもさせてほしいと思います。

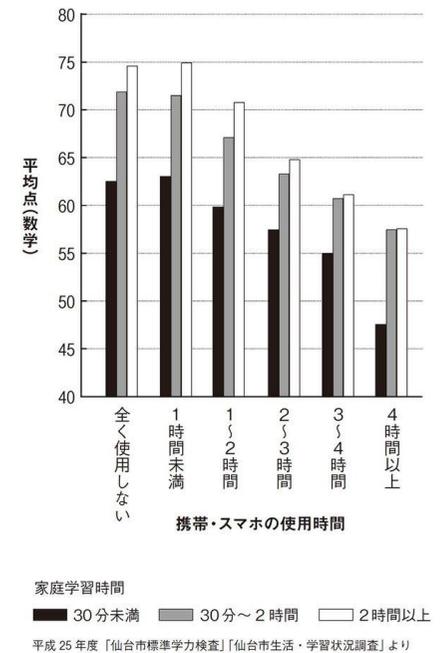
その他にも気になることがあります。それはスマホの使用です。いつも以上にだらだらと使ってしまうことが簡単に予想できます。最近、東北大学の川島教授のスマホと学力に関する研究の結果が発表されました。川島教授は2013年にもスマホと学力に関する研究を発表しています。そこでは図のような結果が得られ、スマホを触れば「勉強時間」が無駄になるという仮説が立てられました。今回はその研究の追跡調査を行い、仮説について考察を深

め、学力が低い子どもにスマホを長時間使う傾向があったのではなく、スマホの使用時間が長ければ長いほど学力の低下の程度が大きくなると結論づいたそうです。この研究についての記事をご覧ください。なりたい方は下のQRコードからアクセスして下さい。



冬休み中の学習の取組が十分かどうかは今後のお子様の学力形成に大きく影響していきます。それだけ重要な時期に頑張っただけで学習に取り組んでもスマホの影響で、期待される成果が得られないというのはもったいないことです。節度あるスマホの使用をしてもらいたいと思います。

図表1 家で長時間勉強してもスマホが努力をムダにする



2 2学期の通知表について

点数とは別に「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点を

A：十分満足できる / B：おおむね満足できる / C：努力を要するの3段階で評価されます。

まず注目してほしいのは「主体的に学習に取り組む態度」です。他の2点は行動の結果です。行動に対する評価が「主体的に学習に取り組む態度」で評価されていると考えて下さい。

その次に「知識・技能」です。ここはBで満足してはいけない部分だと思って下さい。ここがB以下のものは、Aとなるように学習に励んで下さい。

最後に「思考・判断・表現」となります。

「知識・技能」でA評価であれば「思考・判断・表現」を高めるために、レベルの高いことにチャレンジするのいいと思います。



3 今後の日程について

日	月	火	水	木	金	土
12/25	26	27	28	29	30	31
	保護者懇談会	保護者懇談会	13時完全下校	学校閉庁日 (~1/3)		
1/1	2	3	4	5	6	7
元旦	振替休日		登校可			
8	9	10	11	12	13	14
	成人の日 数学オリンピック ピック	始業式 実力テスト				1月進研 記述模試

- 1月10日(火) 日程
- 8:25~ 8:40 SH
 - 8:40~ 9:10 大掃除
 - 9:20~ 9:50 始業式
 - 10:05~10:25 LH
 - 10:25~12:05 実力テスト(数学)
 - 12:05~12:50 昼食
 - 12:50~14:10 実力テスト(英語)
 - 14:35~15:55 実力テスト(国語)

4 現高1生が受験する共通テストについて

先日、現高1生が受験する共通テストについて、大学入試センターから情報のリリースがありました。その後、各種団体から分析資料が配信され、ご覧になられた保護者の方もいらっしゃるかと思います。

時間割り			
1日目		2日目	
2科目9:30~11:40 1科目10:40~11:40	地歴	2科目9:30~11:40 1科目10:40~11:40	理科
13:00~14:30	国語	13:00~14:10	数学①
15:20~16:40	英語Reading	15:00~16:10	数学②
17:20~18:20	リスニング	17:00~18:00	情報

その後、校内での学年集会の折に、生徒に概要説明をしました。右のスライドはその時の一部です。多くの情報を集約し、表現する力が問われるということ、これまで以上に考え続ける力が必要になるということが言われています。9月の保護者進路説明会でも少しお話をさせていただきましたが、しっかり問題を自分事として捉え、考えをまとめ、表現する、そして他者の意見も踏まえて、より良い意見を作り上げるということを普通の授業だけでなく日常生活の中で行っていくことが対策の第1歩になります。我々もそのような場面を授業内で意識して増やしていきたいと思っています。保護者の皆様におかれましては、お子様と学校生活について、積極的にお話をするを通じて、お子様の経験を整理するお手伝いをしていただけたらと思います。

なお、以下に共通テストに関して参考となるサイトのQRコードを載せますので、ご覧いただけたらと思います。

【国・英・社について】



【数・情・時間割について】



5 学校閉庁期間の緊急時の対応について

学校閉庁日(12/29~1/3)期間中に、緊急の連絡がある場合(コロナ陽性者や濃厚接触者になった等)には、
学校代表メール (nanafh@ishikawa-c.ed.jp)
に連絡をお願いします。

皆さんが受験する共通テストについて

【共通テストの基礎知識】

- 知識があるだけでは解けない
- その知識をどう使うかに重きが置かれている
- 難易度高めの設定(平均点の目安は5割)
- 高得点が取りにくくなっている
- 特定の科目に大きな穴は致命傷
- バランスの取れた学力が大切
- 自分の良さをいかすためのカギは**苦手克服**

過去2回の共通テストで、国英だけは平均点が5.5~6.0くらい
トータル高得点のカギは国英でどれだけ点数がとれたかだった!

皆さんが受験する共通テストについて

総括すると、求められるのは

- ①情報を適切に読み解く力
- ②自分で考えをまとめ、表現する力
- ③知識の根本を理解し、使う力
- ④分野をまたいだ多くの知識量

これらを**授業を通じて**養うことが大事

日常生活全体を通じて